

筑波大学

教育学系論集

第41巻第2号



目次

〈研究論文〉

佐藤博志	「成功した校長」に関する研究の動向・到達点・課題 …………… 1
高橋望	— 海外と国内の先行研究の検討を通して —
山田知代	
平田諭治	岡倉由三郎の言語思想に関する一考察 …………… 21
	— 『日本語学一斑』(1890年)における W. D. ホイットニー言語論の検討 —
川口純	日本における国際バカロレア教育の受容実態に関する一考察 … 35
江幡知佳	— ディプロマプログラム (DP) に着目して —
牧瀬翔麻	小規模市町村教育委員会における民主性の確保に関する試論 … 49
	— 教育行政を補強する水平的補完と垂直的補完の視点から —
小山田建太	社会資源としての地域若者サポートステーションの検討 …………… 63
	— 事業の変遷に見るワークフェアの理念 —
花園隼人	数学的対象の美的性質を捉える方法に関する研究 …………… 77
	— 「多様における統一」原理に基づく理論的考察 —

〈活動報告〉 …………… 93

〈学位論文要旨〉 …………… 99

〈院生研究活動状況一覧〉 …………… 109

平成29年3月

筑波大学人間系教育学域

執 筆 者 所 属

佐藤博志	筑波大学	人間系	
高橋望	群馬大学		
山田知代	帝京科学大学		
平田諭治	筑波大学	人間系	
川口純	筑波大学	人間系	
江幡知佳	筑波大学	人間総合科学研究科	教育学専攻
牧瀬翔麻	筑波大学	人間総合科学研究科	教育基礎学専攻
小山田建太	筑波大学	人間総合科学研究科	教育基礎学専攻
花園隼人	筑波大学	人間総合科学研究科	学校教育学専攻

編集後記

教育学系論集第41巻第2号をお届けします。年2回発行体制もようやく軌道にのりました。今後とも、本論集が教育学の発展に寄与できるよう努めてまいります。

本号は、6本の研究論文と学域の活動報告、学位論文要旨、院生研究活動状況一覧を載せることができました。大学教員においては、教員数が削減され、教育、大学運営にかかわる業務などの負担が増える一方で、研究活動の活性化も求められています。教育学域では、さらなる研究の発信をし、国内外で教育学をリードする筑波大学の教育学研究でありたいと研鑽を続けていく所存です。今後とも、本論集の充実にご協力いただけると幸いです。どうぞ、よろしく申し上げます。

(井田仁康)

【筑波大学教育学系論集】編集委員会

井田仁康 (委員長)	甲斐雄一郎 (副委員長)
浜田博文	唐木清志
根津朋実	上田孝典
勝田光 (幹事)	星野真澄 (幹事)

筑波大学教育学系論集 第41巻第2号

平成29年3月 印刷

平成29年3月 発行

発行 筑波大学人間系教育学域

〒305-8572 茨城県つくば市天王台

1丁目1-1

TEL 029-853-4598

印刷所 株式会社いなもと印刷

〒300-0007 土浦市板谷6丁目28-8

TEL 029-826-1221

Bulletin of Institute of Education University of Tsukuba

Vol.41 No.2

CONTENTS

Trends, Achievements and Tasks related to Research on “Successful Principals”:

Examination of Previous Research in Japan and Overseas Hiroshi SATO
Nozomu TAKAHASHI
Tomoyo YAMADA 1

A Study on Language Thought of Yoshisaburo Okakura:

Examining Linguistic Theories by William Dwight Whitney
on Yoshisaburo Okakura’s *Nihongogaku Ippan* (1890) Yuji HIRATA 21

A Consideration on the Current Circumstances of Introducing International

Baccalaureate Education to Japan With a focus on the Diploma Programme Jun KAWAGUCHI
Chika EBATA 35

A Tentative Assumption about A Guarantee for A Democratic Procedure

in Small Municipal Boards of Education: From the Point of View
of Complementarity of Educational Administration Capability Shoma MAKISE 49

A Study of the Youth Support Station as a Social Resource:

The Principle of “Workfare” Represented by Determining
the Transitional Stages of the Project Kenta OYAMADA 63

A Methodology for Grasping Aesthetic Qualities of Mathematical Objects:

Based on the Principle of “Unity in Variety” Hayato HANAZONO 77

Published by

Division of Education, Faculty of Human Sciences, University of Tsukuba

March 2017